

加計呂麻島を C(ちょっとどころじゃない)W(ワクワク体験で) A(味わいつくした)「奄美CWAin加計呂麻」

奄美少年自然の家

ココでしか味わえない「奄美CWAin加計呂麻」

当所における主催事業で、正式名称は「奄美クリエイティブワイルドアドベンチャー in 加計呂麻」です。

加計呂麻島での地域素材を生かした自然体験活動や交流体験活動を通して、参加者の豊かな感性や思いやりの心、仲間と協力する態度を育むことを目的としています。

■対象：小学5年生から中学3年生まで

■期日：令和4年8月2日(火)から6日(土)まで(4泊5日)

以下に、今回の体験活動を紹介します。

1 グループでの活動

今年度の参加者24人は、4つの班に編成。

まずは、初めて会うメンバーと打ち解け、協力して活動できるようになるための「アイスブレイク」を行いました。

さすがは本事業に参加しようという意気込みのある面々。自分の考えを出したり、メンバーの意見を受け止めたりすることが上手で、これ以降の様々な活動がスムーズに行えるようになりました。



【新聞紙を使ったアイスブレイク】



【簡単ナポリタンパスタ】

さらに、この班メンバーで、加計呂麻島滞在中の食事は協力して作りしました。

2 自然体験活動



【地域の方も交えた星空観察会】



【渡連海岸での海活動】

実施しました。ベースキャンプとなる瀬戸内町立諸鈍小中学校から徒歩で片道1時間ほどかけて、渡連海岸まで行き、思う存分楽しみました。

3 交流体験活動



【みんな一緒に「八月踊り」】

集落(シマ)ごとに異なると言われる「八月踊り」。ここ、諸鈍集落の踊りを地域の方々に教えていただき、一緒に踊りました。「自分の知っている踊りと違う」とは言うものの、すぐに踊れるようになって、地域の方を囲むように参加者の大きな輪ができていました。

さえぎる光の少ない中、地域の方も参加して星空観察会を実施しました。

上弦の月やさそり座、おとめ座、夏の大三角など観察しました。

奄美大島本島在住の参加者でさえも、「きれい！」と目を見張る加計呂麻島の海でシュノーケリングやカヌー、釣りといった海浜活動